

## 11月25日（金） 性に関する講話

性に関する講話をオンラインで行いました。

「おつきあいの方程式～よりよい人間関係をつくるには～」という演題で、岐阜大学医学教育開発研究センターの川上ちひろ先生に講話をしていただきました。



人間関係は、関係性によって「やっていいこと」と「やってはいけないこと」があることを学びました。また関係性が変わっても、相手が嫌だと感じることはやってはいけない。個人によって「やっていいこと」「やってはいけないこと」が違うため、常に相手に聞いて、確認することが大切だということを勉強しました。

わたしたちにとって「人間関係」という見えない関係を知ることは難しく、特にインターネット上ではどこまで信用できるかを見抜くことはとても難しいことです。そのため、さまざまなトラブルに巻き込まれる危険があります。こうしたトラブルを防ぐには「信頼できる大人に相談すること」や、「嫌だと思ったら断ること」も学びました。



自分と相手のお互いが好ましい関係を築くために、どうするか？どうしたらよいのか？を考えながら、資料をもとに一人一人が自分のこととして捉え、とても真剣に講話をきいていました。

よりよい人間関係をつくり、お互いが気持ちよく過ごせるよう、生徒、職員ともに今日の講話の内容を意識して過ごしていきたいと思います。

川上ちひろ先生 お忙しい中ありがとうございました。